

## 2020年事業報告書

2020年1月1日から 2020年12月31日まで

## 特定非営利活動法人高専プロコン交流育成協会

## 1 事業の成果

2020年は、プロコン関係者を中心として教育界、情報処理産業界をはじめ一般市民や大学生など不特定多数の人が参加できる全国高専プロコン苫小牧大会の共催、本協会が主催する第12回国際プロコンへの海外チームの招聘、外部講師を招きシンポジウムを実施するなど産学連携事業を積極的に実施しました。なお、初めての国外開催を予定していた第11回国際プロコン（ベトナムーハノイ）については、現地開催が中止となったものの国際大会出場チームに対して、賞状・副賞を授与いたしました。

広報活動としては、オンライン開催の動画共有サイトにおけるライブ配信と併せて、バーチャルイベント会場も準備し大きな反響を呼びました。また、高専プロコン30周年記念事業により記念誌の発行を行いました。さらに、プロコンコミックを継続し、プロコンに参加する学生達の様子を連載することができました。

## 2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 場所	従事者 の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
高専プロコン 運営事業	全国高専プロコンの運営 (予選)	7月25日	オンライン	40名	応募学生・教員 および審査委員 700人	6,308
	全国高専プロコンの運営 (本選)	10月10日 ～ 10月11日	オンライン (苫小牧)	50名	全国高専からの コンテスト 出場学生・教員 および運営ス タッフなど 約170名	
国際コンテス ト運営事業	第11回国際プロコン ベトナム大会 (2020年3月)開催準備	随時	日本 ベトナム	5名	日本・ベトナム の教員・スタッ フ	2,498
	第12回国際プロコン開催	10月10日 ～ 10月11日	オンライン (苫小牧)	5名	国外からの 参加学生・教員 20名	0
産学連携事業	高専プロコン連携 シンポジウム	4月21日	オンライン (東京都、 都城)	30名	教職員・学生な ど約180名	0
広報事業	30周年記念誌の制作					1,292
	プロコンコミックの制作					528
合 計						10,626

## 2020年事業報告（第13期総括）

2020年は第13期を迎え、総会後に新型コロナウイルス(COVID-19)感染症の感染拡大に伴い、第11回国際大会の国外現地開催の実施断念、高専プロコンについても、予選・本選ともにオンライン開催となりました。高専プロコンは、規模を縮小して課題・自由部門のみの実施で、初めてのオンライン開催となりましたが、概ね順調に大会が実施されたものと思います。第12回国際大会も併催され、ベトナム、シンガポール、香港の3か国4チームが参加しました。

なお、2020年については現地開催からオンライン開催に急遽切り替えられたことにより、大会協賛を募集しない形で各事業を実施致しました。

### 主な事業活動

#### 【高専プロコン運営事業】

- 2020年7月25日（土）予選審査会 オンライン開催
- 2020年10月10日（土）～11日（日）本選 オンライン開催（運営本部：苫小牧）

	第30回(2019年) 都城大会		第31回(2020年) 苫小牧大会	
	チーム数	参加校数	チーム数	参加校数
本選参加者数	1,519		172	
参加学生（含海外）	335		104	
参加学生（選手以外）	61		---	
引率教員（含海外）	88		---	
大会役員、高専関係者	40		2	
後援団体	10		---	
協賛企業	142		---	
審査委員	39		13	
プロコン委員	38		37	
報道関係者	5		---	
小計	758		156	
一般来場者	268		---	
主管校教職員	108		16	
主管校学生	385		---	
応募数	165	60	85	41
課題部門	51	38	46	37
自由部門	57	43	39	31
競技部門	57		---	

※ 第31回苫小牧大会は、オンライン開催。

バーチャルイベントシステムの登録ユーザ数は、本選終了時時点で220名。

YouTube Liveのリアルタイム視聴者数は下記のとおり

開会式 315、課題部門1日目 246、自由部門1日目 323

課題部門2日目 347、自由部門2日目 207、特別講演 296、閉会式 323

第31回(2020年)苫小牧大会受賞校

部門	主な受賞	高専名
課題部門	文部科学大臣賞（最優秀賞） 情報処理学会若手奨励賞	東京高専
	優秀賞	広島商船高専
	特別賞	弓削商船高専
	特別賞	一関高専
	特別賞	鳥羽商船高専
自由部門	文部科学大臣賞（最優秀賞） 情報処理学会若手奨励賞	東京高専
	優秀賞	香川高専(高松)
	特別賞	石川高専
	特別賞	津山高専
	特別賞	熊本高専(熊本)

【国際プロコン運営事業】

I. 第11回国際プログラミングコンテスト

- 2020年3月にベトナム・ハノイで開催予定だった第11回NAPROCK国際プログラミングコンテストは新型コロナウイルス感染症の影響により、現地開催を中止した。
- 参加予定であった日本国内高専12チーム、および海外19チームの作品概要は、文書にてNAPROCKウェブサイトにて公開した。
- 参加予定で作品概要を提出した全31チームに対しては、参加賞としての賞状と副賞を送付した。

II. 第12回国際プログラミングコンテスト

- 2020年10月10日(土)～11日(日) 本選 オンライン（運営本部：苫小牧）  
シンガポール・ポリテクニク（課題部門）  
香港IVE（課題部門）  
ハノイ国家大学（課題部門、自由部門）

部門	主な受賞	学校名
課題部門	Grand Prize	東京高専
	Second Prize	広島商船高専
	Special Prize	ハノイ国家大学
	Special Prize	シンガポール ポリテクニク
	Special Prize	香港VTC
自由部門	Grand Prize	東京高専
	Second Prize	香川高専(高松)
	Special Prize	ハノイ国家大学

【産学連携事業】

➤ 高専プロコン連携シンポジウム

日時：2020年4月21日（火）

会場：Microsoft Teams ライブイベントにより都城高専と東京より全国の高専学生に Live 配信

講演名：「FORUM8 が考える社会のためのソフトウェアエンジニア  
（VR、DESIGN、ANALYSIS、CLOUD アプリケーション開発）」

講演者：株式会社 フォーラムエイト 執行役員 開発シニアマネージャ  
ヨアンペンクレアシュ 氏

講演名：「仕事の楽しみ方 -変革を起こすプログラマ編-

講演者：アバナード株式会社 シニアディレクター  
鈴木淳一 様

参加者：180名（教職員・学生）

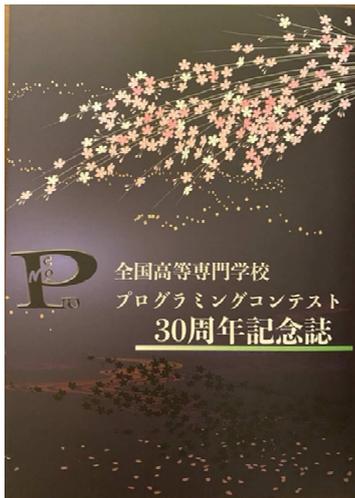
【広報活動事業】

1. 高専プロコン公式サイト、NAPROCK 公式サイト、Facebook、Twitter 等の運営  
シンポジウム、プロコン本選など事業関連の情報を SNS 等を通じて公開した。

2. 30周年記念誌の発行

全国高等専門学校プログラミングコンテスト 30周年記念誌（フルカラー172ページ、部数700部、発行日 2020.06.30）を発刊した。

高専、協賛企業、審査委員、プロコン委員、執筆者、プロコン関係者など 200組織、524部を送付した。140部程度を残部として保管している。



目次	
発刊に寄せて	5
全国高専プロコン30周年を祝して	6
全国高専プロコン30周年記念誌発刊に際して	7
高専プロコン30周年に寄せて	8
大会の記録・スナップ	11
プログラミングコンテストを振り返って	33
高専プロコンで学んだこと	47
30周年特別企画	77
前代行方より、very special版	78
GO!GO!プログラマー 30周年記念特別インタビュー	86
プログラミングコンテスト発展の経緯	91
記憶のなかから	92
私のバグ日本大賞	94
感動は記憶を超えて 高専プロコン委員会謹言	96
マスコット報道・論文	105
高専プロコン関係の報道リスト	106
25周年記念イベント	108
記録年リフレット	118
収束	120
資料編	123
応募状況一覧・予選通過作品数一覧 (1~30回)	124
成績一覧 (1~30回)	128
本選参加校の記録 (16~30回)	131
入賞一覧 (1~30回)	132
審査委員履歴リスト (21~30回)	142
後援・協賛一覧 (21~30回)	146
大会運営・プログラミングコンテスト委員会 (21~30回)	148
学会等研究発表	149
編集後記	163



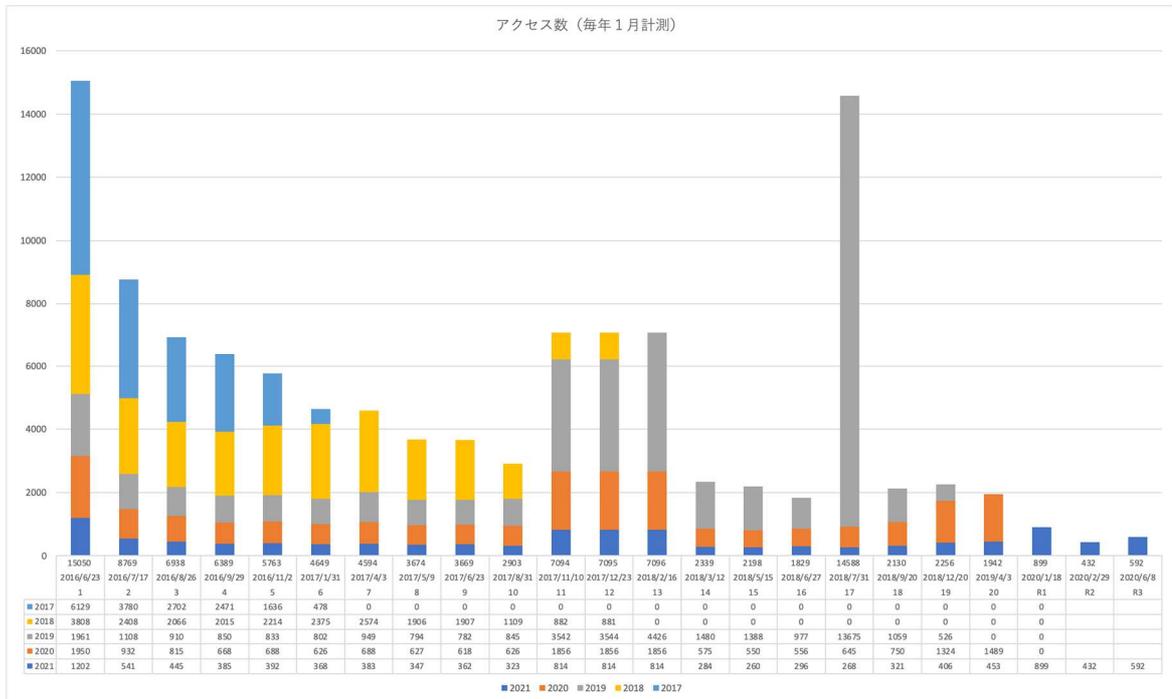
資料編

参加状況・成績一覧、役員・委員会、歴代協賛企業一覧、関連記事・投稿論文一覧、年表

### 3. プロコンコミック

第30回大会特別レポート（3回）を作成・公開した。

2020年度でのべ11,401のアクセスがある。1回と11～13回が多い。教材利用が考えられる。



### 4. メディアスポンサーの対応

例年メディアスポンサーを募集し、大会の記事掲載などを行なっているが、第31回大会はオンライン開催のため、協賛企業を募集していない。

なお、ヤフー株式会社はライブ配信、株式会社 FIXER にはバーチャルイベントなどの運営協力をいただいた。

## プロコン苫小牧大会（2020年）報道関係リスト（一部）

- 201009 FIXER  
FIXER、オンライン開催の「第31回 全国高等専門学校プログラミングコンテスト」にバーチャルイベントプラットフォームを提供  
[https://www.fixer.co.jp/ja-jp/news/2020/10/2020\\_1009\\_001\\_online\\_programming\\_contest/](https://www.fixer.co.jp/ja-jp/news/2020/10/2020_1009_001_online_programming_contest/)
- 201011 ASCIIxFIXER  
「第31回 高専プロコン」本選開催中、バーチャル会場もオープン  
<https://ascii.jp/elem/000/004/029/4029923/>
- 201012 週刊 BCN  
第31回高専プロコン、初のオンライン開催——東京高専が2年連続で全部門制覇  
[https://www.weeklybcn.com/journal/news/detail/20201012\\_177484.html](https://www.weeklybcn.com/journal/news/detail/20201012_177484.html)
- 201012 IT ジュニア交流育成協会  
第31回高専プロコン、初のオンライン開催——東京高専が2年連続で全部門制覇  
<https://www.ajitep.org/news/312.html>
- 201012 Yahoo!ニュース  
第31回高専プロコン  
<https://news.yahoo.co.jp/articles/40079d059203aef4858fe3368b00caef738a5bed>
- 201021 高専転職ガイド  
高専プロコン観戦記 2020年 第31回 苫小牧大会本選  
<https://kosen-guide.jp/topics/procon2020.html>

### 学会誌掲載

- 201215 中田 眞城子、水野 加寿代  
「第31回高専プロコン」の開催報告と最優秀賞受賞校の強さの秘訣 情報処理、Vol.62, No.1, pp.32-33